

がんによる 75 歳未満年齢調整死亡率にかかる検討について

1 現 状（P 3 参照）

- ・ 本県の年齢調整死亡率は人口 10 万人対で、69.0（全国 67.4）で、死亡率が低い順で全国 34 位。
- ・ 全国順位は、30 位代前半を低迷（なお、近年は長野県が 1 位となっている）。
- ・ 茨城県における年齢調整死亡率を部位別にみると、男性では肺・大腸・胃が、女性では乳・大腸・肺・膵臓が上位を占めている。

2 死亡率が高い要因について

(1) 検診関連がんについて

＜がんの早期発見の状況（P 4～7 参照）＞

- 全国がん登録事業における「がん診断時進展度」の調査結果を利用。
- 主要な 5 つのがんについて、全国と死亡率の低い長野県との比較を行う。

※「がん診断時進展度」とはがんの進行度のこと。

「限局で見つかること」＝「早期発見」

- ・ 全国と比較すると、限局で診断される割合は、5 つのがんすべてで全国値を下回っている。
- ・ 特に、胃で△4.2 ポイント、子宮で△3.1 ポイントとなっている。
- ・ 長野県と比較すると、限局で診断される割合は全国と同様、子宮以外のがんで長野県を下回っている。
- ・ 特に、肺で△6.1 ポイント、胃で△6.0 ポイントとなっている。
- ・ 以上のことから、死亡率の高い本県は、全国や長野県と比較すると、限局で見つかる割合が低くなっている。

＜がん検診受診率での分析（P 10 参照）＞

令和元年国民生活基礎調査で公表されている胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がんの 5 つのがんの受診率について、本県と長野県の比較を行うと次のとおりであった。

- ・ 茨城県の順位は、胃がん 33 位、肺がん 22 位、大腸がん 28 位、乳がん 30 位、子宮頸がん 36 位となっている。
- ・ 肺がんについては、全国平均を上回っている。
- ・ 長野県の順位は、胃がん 10 位、肺がん 17 位、大腸がん 11 位、乳がん 5 位、子宮頸がん 9 位。
- ・ 以上のことから、死亡率ほど順位の開きはないが、死亡率の高い本県に比べ死亡率の低い長野県は、受診率が高くなっている。

(2) その他のがんについて（P 8～9 参照）

茨城県においては、特に肝及び肝内胆管のがん・膵臓がんの死亡率が高く、重点的な対応が必要となる。

○肝及び肝内胆管のがん

- ・国の第4期がん対策推進基本計画では、肝炎の早期発見・早期治療による肝がんの発症予防のため、肝炎ウイルス検査体制の充実やウイルス陽性者の受診勧奨、普及啓発を推進することに取り組むべき施策としている。
- ・茨城県における肝及び肝内胆管がんの罹患数は2019年で748人（年齢調整罹患率は人口10万人対で10.9）であるが、同様の施策の推進により、将来的な肝がん罹患率の減少が期待できる。

○膵臓がん

- ・膵臓がんの死亡率低下に向けては、死亡率低下につながる検診方法が確立されておらず、早期発見が難しいため、治療成績の向上が必要となる。
- ・国の第4期がん対策推進基本計画では、膵臓がんは難治性がんとして位置付けられており、高度かつ専門的な医療へのアクセシビリティ向上が求められている。
- ・茨城県における膵臓がんの罹患数は2019年で956人（年齢調整罹患率は人口10万人対で13.9）であり、がん全体の罹患数の約4.3%を占めるが、胃（同13.0%）・大腸（同15.8%）・肺（同12.5%）などに比べると、現状、極端に罹患数が多いがんではない。
- ・以上を踏まえると、膵臓がんについては、一部のがん診療連携拠点病院に診療機能を集約化させ、高度かつ集中的な治療体制を構築することが治療成績の向上に繋がり、死亡率の低下に寄与すると考えられる。

3 今後の方向性

- 茨城県における死亡率が高いがん種のうち、肺・胃・大腸がんの死亡率を低下させるには、限局率を上げること（早期発見）が重要。そのためには、各種がん検診の受診率を向上させる必要があり、検診の重要性についても普及啓発することが求められる。
- 検診関連がん以外のがん種のうち、茨城県において死亡率が高い肝及び肝内胆管のがん・膵臓がんについては、重点的に対策を進めることが必要。肝及び肝内胆管のがんの死亡率低下に向けては、遠因となる肝炎対策の推進により罹患者数自体の低下を目指す。他方、膵臓がんの死亡率低下に向けては、治療成績の向上のため、診療機能の集約化を検討する。

がんによる 75 歳未満年齢調整死亡率の現状

○がんによる 75 歳未満年齢調整死亡率の推移

(単位：人)

	平成 28 年	29 年	30 年	令和元年	2 年	3 年
全 国	76.1	73.6	71.6	70.0	69.6	67.4
茨城県	77.5	76.5	74.4	73.2	71.5	69.0
全国順位	31 位	34 位	36 位	34 位	33 位	34 位

<全国順位>

	平成 28 年	29 年	30 年	令和元年	2 年	3 年
1 位	長野	滋賀	長野	長野	長野	長野
2 位	山梨	長野	三重	滋賀	山梨	滋賀
3 位	富山	福井	滋賀	福井	福井	石川
45 位	北海道	北海道	秋田	鳥取	長崎	秋田
46 位	秋田	鳥取	北海道	秋田	北海道	北海道
47 位	青森	青森	青森	青森	青森	青森

※ 上記の順位とは、75 歳未満年齢調整死亡率が低い順に並べた場合の順位である。

※ 75 歳未満年齢調整死亡率について

年齢構成の異なる地域間で死亡状況の比較ができるように、また、高齢化の影響を除去するため、75 歳以上の者を除き、年齢構成を調整した死亡率

※ (独) 国立がん研究センターがん対策情報センターがん情報サービスホームページから抜粋

○ がん死における部位別 75 歳未満年齢調整死亡率 (人口 10 万対)

<茨城県>

(単位：人)

	令和 2 年			令和 3 年		
	1 位	2 位	3 位	1 位	2 位	3 位
男	肺 20.5	大腸 13.1	胃 11.9	肺 18.6	大腸 12.4	胃 11.7
女	乳房 10.2	大腸 7.9	肺 5.8	乳房 9.2	大腸 7.7	膵 5.7
全体	肺 13.1	大腸 10.5	胃 7.6	肺 11.9	大腸 10.0	胃・膵 7.5

<全国>

(単位：人)

	令和 2 年			令和 3 年		
	1 位	2 位	3 位	1 位	2 位	3 位
男	肺 19.5	大腸 12.7	胃 10.2	肺 18.4	大腸 12.4	胃 9.6
女	乳房 10.2	大腸 7.2	肺 5.9	乳房 9.9	大腸 6.9	肺 5.8
全体	肺 12.5	大腸 9.8	膵 7.1	肺 11.9	大腸 9.6	膵 7.0

※ 肺：気管・気管支及び肺 肝：肝及び肝内胆管 大腸：結腸及び直腸

※ 年齢調整死亡率について

年齢構成の異なる地域間で死亡状況の比較ができるように、また、高齢化の影響を除去するため、75 歳以上の者を除き、年齢構成を調整した死亡率

※ (独) 国立がん研究センターがん対策情報センターがん情報サービスホームページから抜粋

全国がん登録事業におけるがん診断時進展度
死亡率が上位4位までのがんと女性特有のがんの全国、長野県、本県比較表

全国 (単位: %)

	限局	リンパ節転移	隣接臓器浸潤	遠隔転移	不明
胃	59.6	9.7	7.7	16.9	6.1
大腸	47.6	16.7	10.9	18.4	6.5
膵臓	19.4	7.5	20.6	44.4	8.1
肺	35.4	9.1	10.0	36.4	9.0
乳房	60.5	21.0	4.1	6.4	8.0
子宮	57.4	3.7	22.3	10.1	6.5

長野県 (単位: %)

	限局	リンパ節転移	隣接臓器浸潤	遠隔転移	不明
胃	61.4	10.4	7.0	15.8	5.4
大腸	45.8	18.0	12.0	18.5	5.6
膵臓	17.9	9.5	22.1	42.3	8.2
肺	41.4	8.7	8.1	34.7	7.1
乳房	60.5	24.8	3.1	5.5	6.1
子宮	52.4	3.6	23.6	13.3	7.1

本県 (単位: %)

	限局	リンパ節転移	隣接臓器浸潤	遠隔転移	不明
胃	55.4	10.7	9.1	18.7	6.1
大腸	45.2	17.1	12.7	19.3	5.7
膵臓	16.9	8.3	22.2	44.3	8.2
肺	35.3	9.3	10.5	37.2	7.7
乳房	59.2	22.5	5.0	6.6	6.6
子宮	54.3	4.1	25.2	8.5	7.9

本県－全国

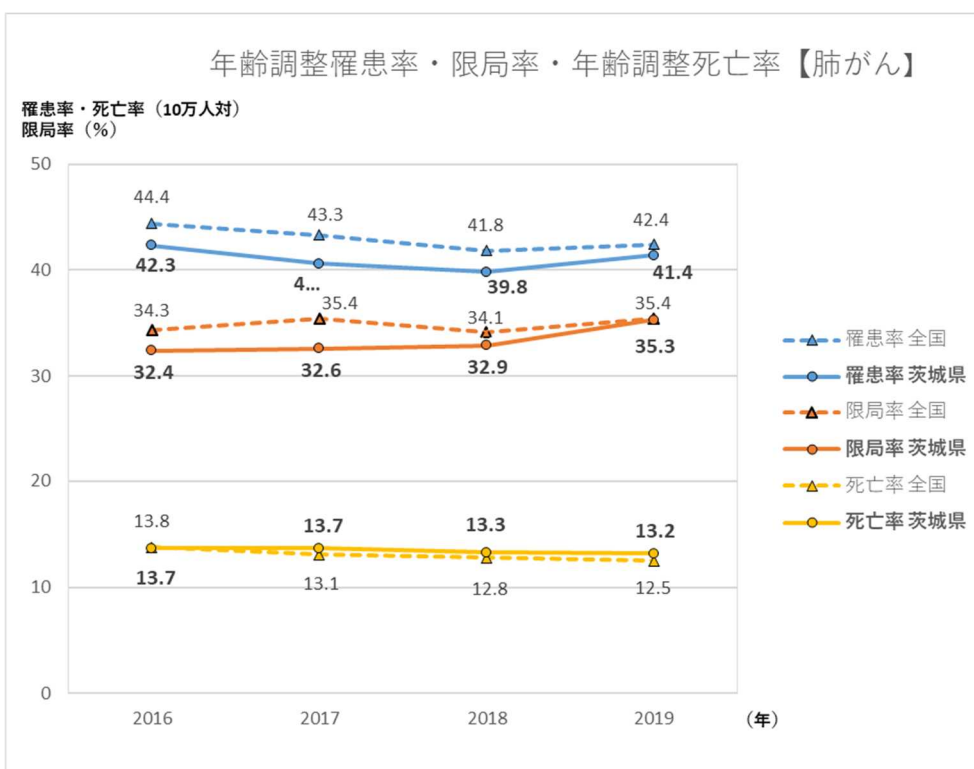
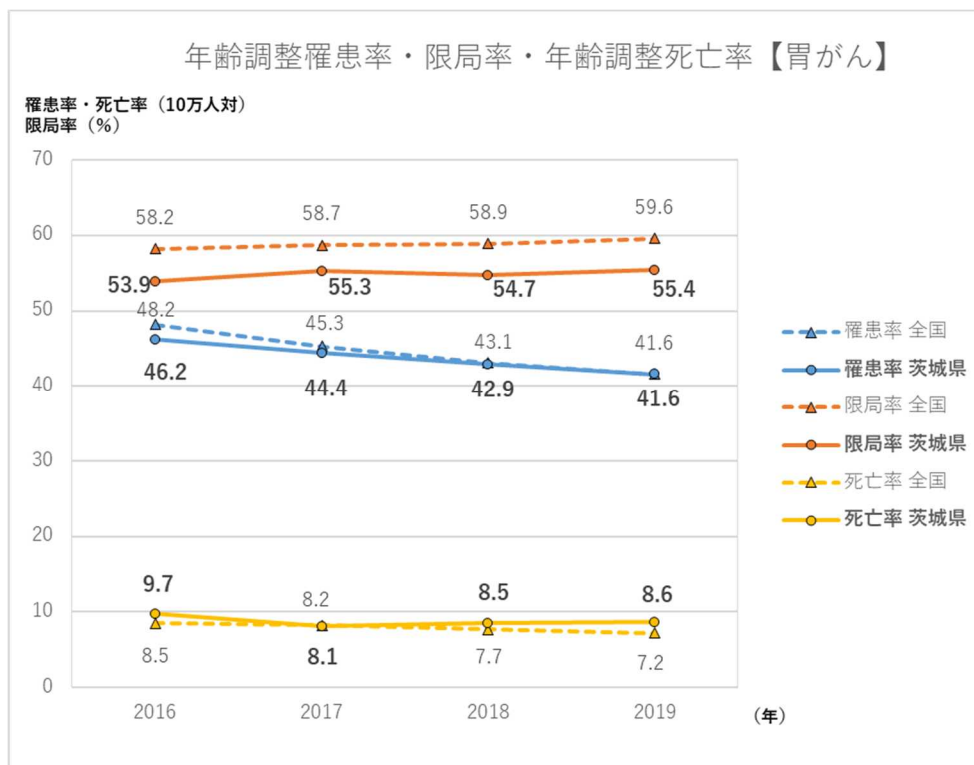
	限局	リンパ節転移	隣接臓器浸潤	遠隔転移	不明
胃	-4.2	1.0	1.4	1.8	0.0
大腸	-2.4	0.4	1.8	0.9	-0.8
膵臓	-2.5	0.8	1.6	-0.1	0.1
肺	-0.1	0.2	0.5	0.8	-1.3
乳房	-1.3	1.5	0.9	0.2	-1.4
子宮	-3.1	0.4	2.9	-1.6	1.4

本県－長野県

	限局	リンパ節転移	隣接臓器浸潤	遠隔転移	不明
胃	-6.0	0.3	2.1	2.9	0.7
大腸	-0.6	-0.9	0.7	0.8	0.1
膵臓	-1.0	-1.2	0.1	2.0	0.0
肺	-6.1	0.6	2.4	2.5	0.6
乳房	-1.3	-2.3	1.9	1.1	0.5
子宮	1.9	0.5	1.6	-4.8	0.8

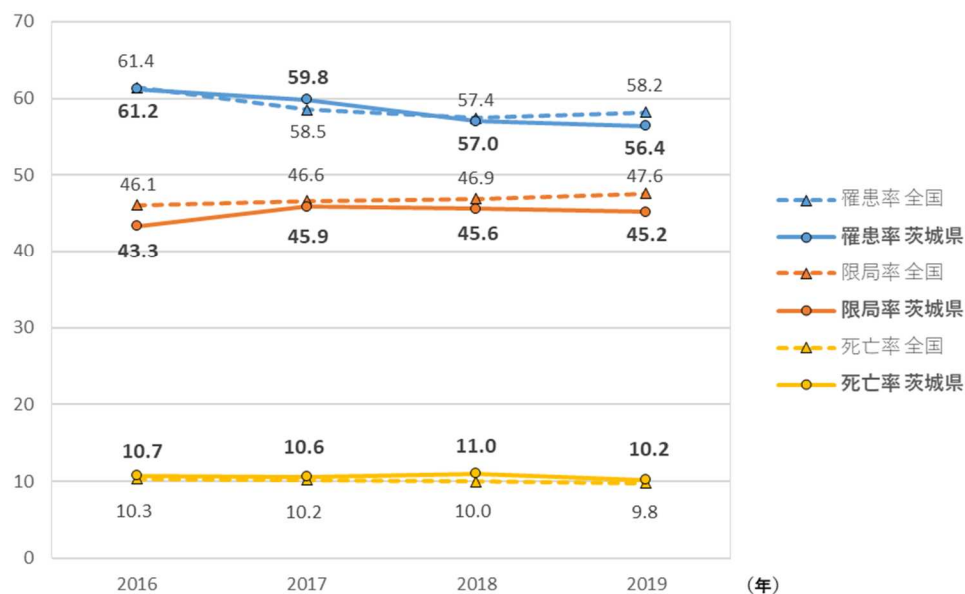
出典:「全国がん登録」 e-Stat
:「茨城県がん登録事業報告2019年集計」

検診関連がん（胃・肺・大腸・乳・子宮）の年齢調整罹患率（上皮内がんを除く）、限局率及び年齢調整死亡率（75歳未満）



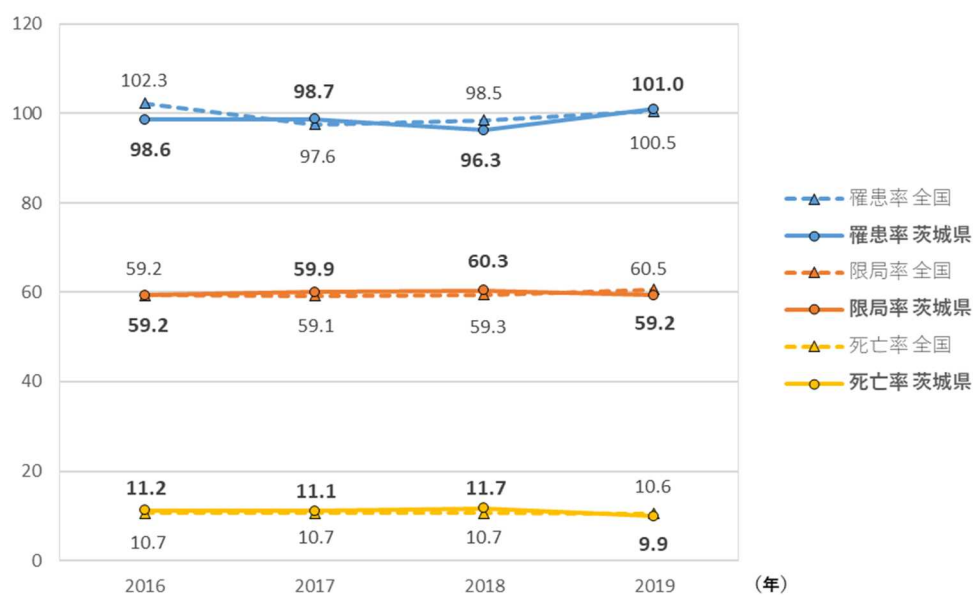
年齢調整罹患率・限局率・年齢調整死亡率【大腸がん】

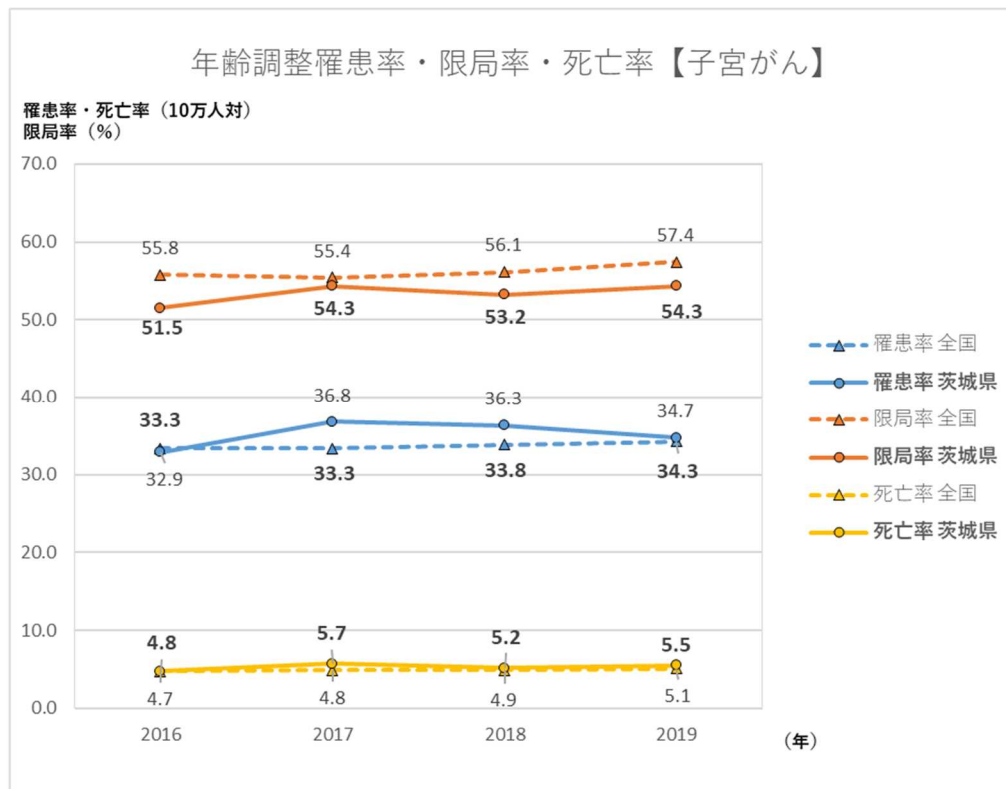
罹患率・死亡率（10万人対）
限局率（％）



年齢調整罹患率・限局率・年齢調整死亡率【乳がん（女性）】

罹患率・死亡率（10万人対）
限局率（％）



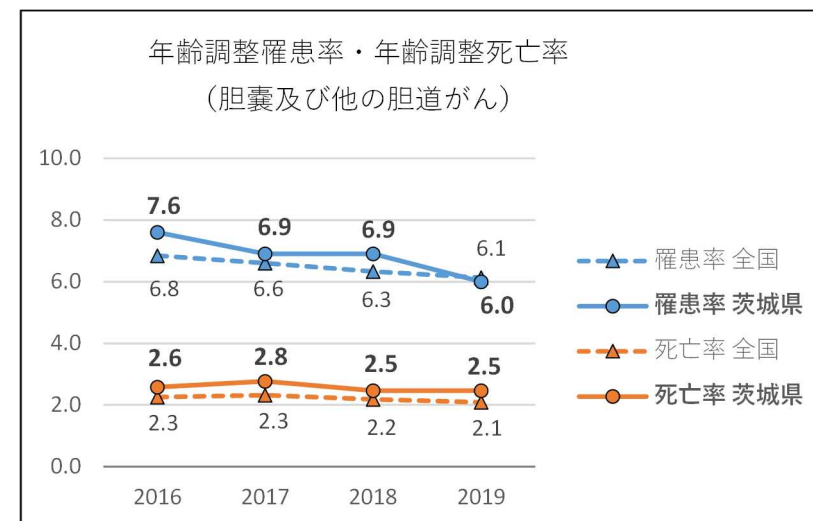
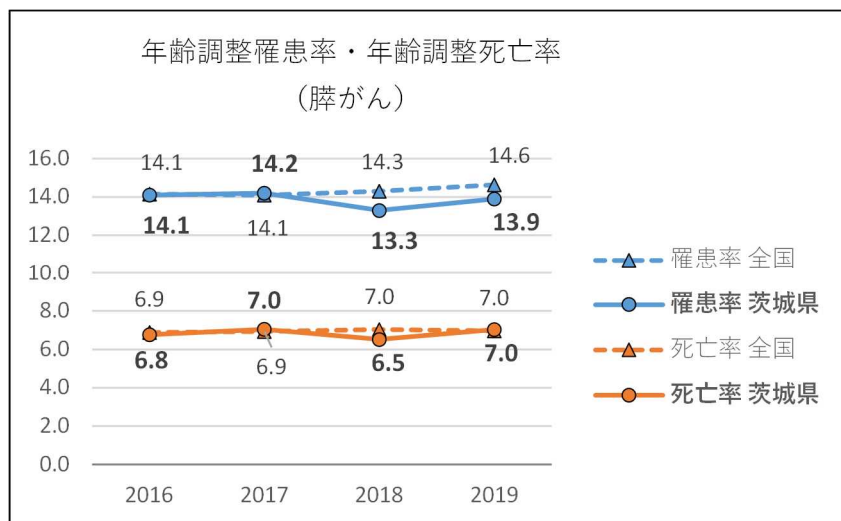
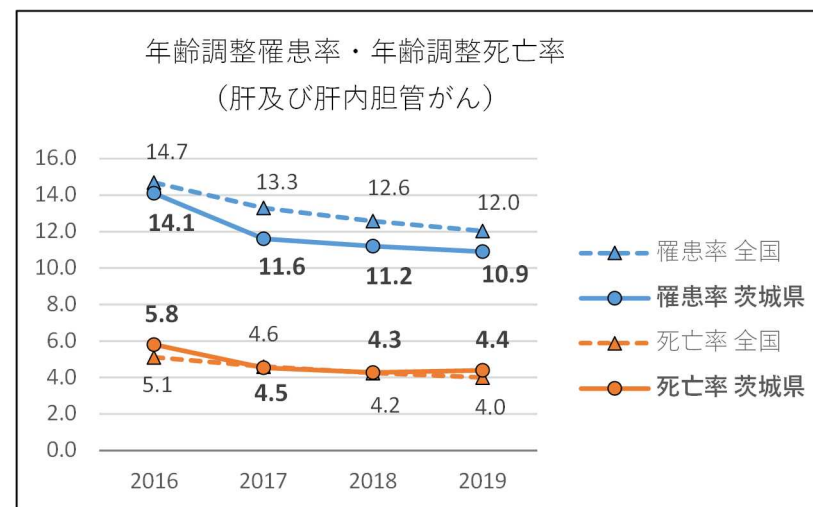
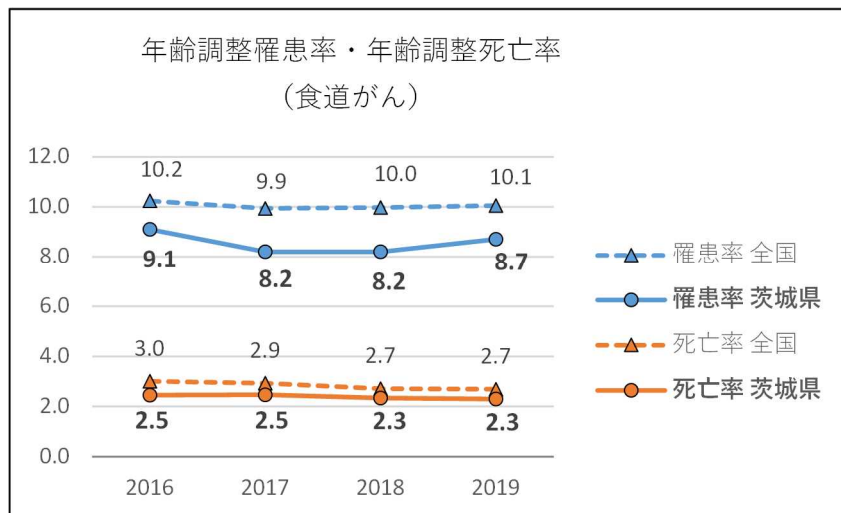


【原資料】

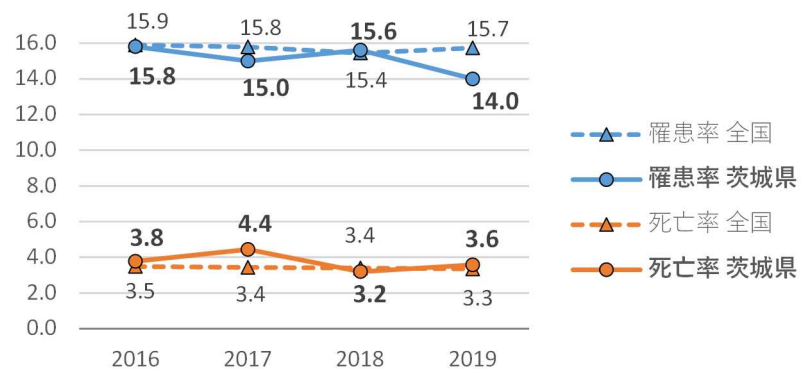
- ・年齢調整罹患率、限局率（全国）：「全国がん登録 罹患数・率報告」（厚生労働省）
- ・年齢調整罹患率、限局率（茨城県）：「茨城県がん登録事業報告書」（茨城県健康推進課）
- ・年齢調整死亡率：「国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（人口動態統計）」

※限局率：全国がん登録では、上皮内がんを除くがんの進展度を「限局」、「リンパ節転移」、「隣接臓器浸潤」、「遠隔転移」、「不明」に分類している。本資料では、集計対象症例全体のうち限局の占める割合を限局率と定義している。

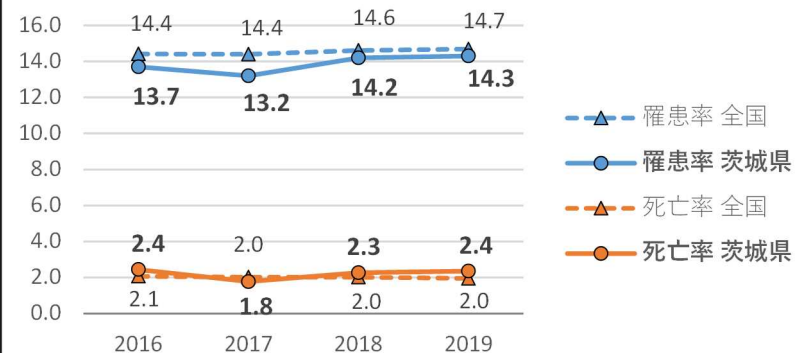
その他の主ながん種における年齢調整罹患率（上皮内がんを除く）及び75歳未満年齢調整死亡率の推移（人口10万人対）



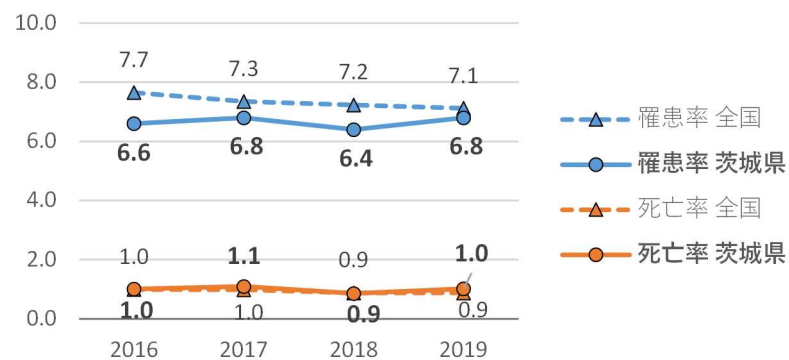
年齢調整罹患率・年齢調整死亡率
(卵巣がん、女性のみ)



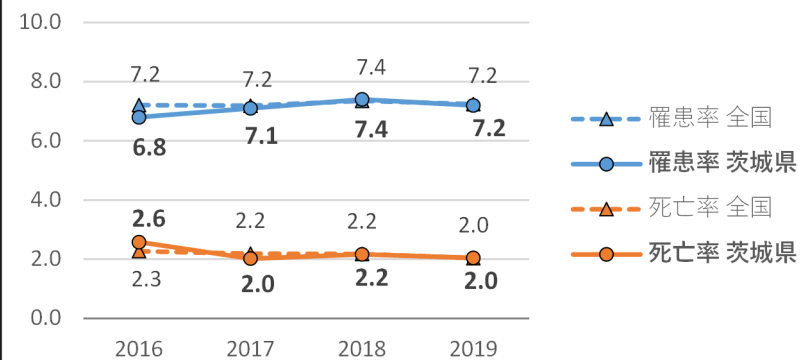
年齢調整罹患率・年齢調整死亡率
(悪性リンパ腫)

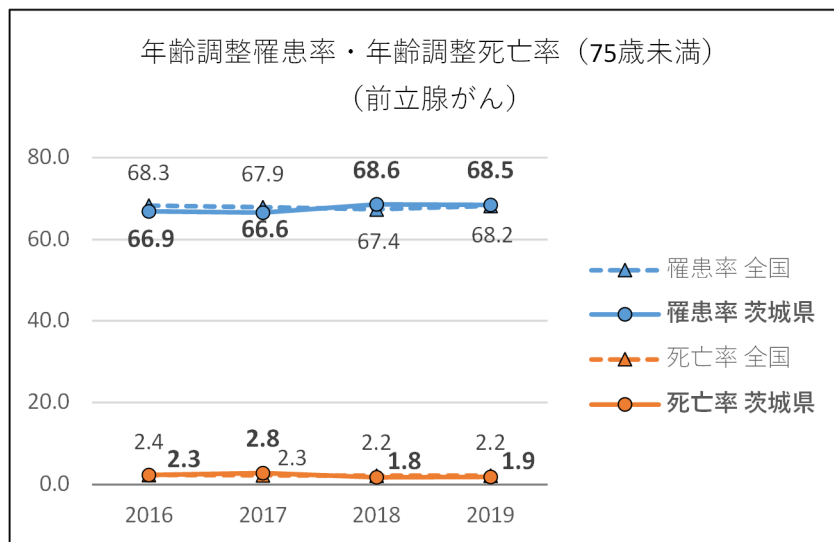


年齢調整罹患率・年齢調整死亡率 (75歳未満)
(膀胱がん)



年齢調整罹患率・年齢調整死亡率
(白血病)





【原資料】

- ・ 年齢調整罹患率（全国）：「全国がん登録 罹患数・率報告」（厚生労働省）
- ・ 年齢調整罹患率（茨城県）：「茨城県がん登録事業報告書」（茨城県健康推進課）
- ・ 年齢調整死亡率：「国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（人口動態統計）」

都道府県別がん検診の受診率(2019(令和元)年国民生活基礎調査)

胃がん			肺がん			大腸がん			乳がん			子宮頸がん		
順位	都道府県	受診率	順位	都道府県	受診率	順位	都道府県	受診率	順位	都道府県	受診率	順位	都道府県	受診率
1	山形	65.8%	1	山形	66.7%	1	山形	61.7%	1	山形	61.0%	1	山形	56.2%
2	新潟	60.6%	2	宮城	61.7%	2	山梨	53.9%	2	宮城	59.8%	2	宮城	52.3%
3	宮城	59.6%	3	山梨	61.2%	3	宮城	53.6%	3	山梨	58.6%	3	山梨	49.8%
4	山梨	57.1%	4	新潟	60.3%	4	新潟	52.1%	4	東京	55.5%	4	富山	49.7%
5	福島	57.0%	5	群馬	57.9%	5	青森	51.4%	5	長野	53.1%	5	大分	49.2%
6	富山	56.7%	6	岩手	57.6%	6	島根	49.4%	6	富山	52.3%	6	香川	48.4%
7	秋田	54.1%	7	秋田	57.2%	7	岩手	49.4%	7	千葉	51.9%	7	熊本	48.3%
8	熊本	54.0%	8	富山	57.1%	8	東京	49.1%	8	熊本	51.9%	8	岡山	47.7%
9	石川	53.8%	9	島根	56.9%	9	秋田	48.8%	9	新潟	51.4%	9	長野	47.4%
10	長野	53.8%	10	福島	56.5%	10	富山	48.5%	10	大分	51.3%	10	神奈川	47.4%
11	青森	53.6%	11	青森	55.9%	11	長野	48.3%	11	香川	51.2%	11	東京	47.3%
12	鳥取	52.9%	12	石川	55.9%	12	福島	48.1%	12	石川	50.7%	12	新潟	47.2%
13	島根	52.8%	13	鳥取	55.4%	13	熊本	47.5%	13	岩手	50.4%	13	岩手	47.1%
14	高知	52.6%	14	高知	55.4%	14	栃木	47.2%	14	福島	50.0%	14	福島	46.6%
15	香川	52.1%	15	香川	55.4%	15	岡山	46.9%	14	栃木	50.0%	15	秋田	46.3%
16	岡山	51.9%	16	岡山	55.0%	16	香川	46.6%	14	高知	50.0%	16	沖縄	45.5%
17	東京	51.5%	17	長野	54.7%	17	岐阜	46.5%	17	岡山	49.6%	17	高知	45.1%
18	大分	51.3%	18	栃木	54.3%	18	石川	46.4%	18	三重	49.6%	18	石川	44.8%
19	岩手	50.8%	19	熊本	54.0%	19	福井	46.4%	19	鹿児島	48.5%	19	群馬	44.7%
20	栃木	50.1%	20	鹿児島	53.9%	20	鳥取	46.3%	20	秋田	48.4%	20	鹿児島	44.3%
21	岐阜	49.9%	21	静岡	52.1%	21	群馬	45.8%	21	群馬	48.3%	21	滋賀	44.3%
22	佐賀	49.9%	22	茨城	52.0%	22	千葉	45.1%	22	沖縄	48.3%	22	愛知	44.3%
23	福井	49.8%	23	大分	51.7%	23	滋賀	44.9%	23	福井	48.2%	23	青森	44.1%
24	群馬	49.5%	24	福井	51.4%	24	愛知	44.7%	24	滋賀	48.0%	24	静岡	44.0%
25	神奈川	48.9%	25	千葉	51.3%	25	静岡	44.7%	25	岐阜	47.8%	25	三重	43.8%
26	静岡	48.9%	26	岐阜	51.2%	26	高知	44.6%	26	神奈川	47.8%	26	栃木	43.8%
27	千葉	48.9%	27	佐賀	50.5%		全国	44.2%	27	愛知	47.4%		全国	43.7%
	全国	48.8%	28	東京	50.2%	27	埼玉	44.1%		全国	47.4%	27	広島	43.6%
28	宮崎	48.6%	29	宮崎	49.5%	28	茨城	44.1%	28	宮崎	47.3%	28	福井	43.5%
29	愛知	48.6%		全国	49.4%	29	大分	43.7%	29	静岡	46.6%	29	愛媛	43.3%
30	滋賀	48.6%	30	滋賀	48.8%	30	神奈川	43.5%	30	茨城	46.2%	30	佐賀	43.3%
31	鹿児島	48.0%	31	三重	48.7%	31	三重	43.1%	31	埼玉	46.0%	31	徳島	43.2%
32	奈良	48.0%	32	愛知	48.2%	32	鹿児島	43.0%	32	青森	45.6%	32	奈良	42.5%
33	茨城	47.9%	33	愛媛	48.1%	33	奈良	42.8%	33	奈良	45.1%	33	岐阜	42.5%
34	埼玉	47.6%	34	神奈川	47.9%	34	兵庫	42.5%	34	佐賀	44.7%	34	鳥取	42.1%
35	三重	47.3%	35	埼玉	47.4%	35	佐賀	42.3%	35	徳島	44.5%	35	千葉	41.8%
36	福岡	47.0%	36	徳島	46.0%	36	愛媛	42.2%	36	京都	44.3%	36	茨城	41.7%
37	広島	46.9%	37	広島	45.9%	37	宮崎	41.0%	37	福岡	44.3%	37	宮崎	41.6%
38	愛媛	46.7%	38	奈良	44.8%	38	広島	41.0%	38	広島	43.9%	38	埼玉	40.6%
39	沖縄	46.0%	39	兵庫	44.6%	39	京都	39.8%	39	愛媛	43.8%	39	大阪	39.8%
40	京都	45.3%	40	福岡	44.5%	40	福岡	38.5%	40	島根	43.7%	40	福岡	39.6%
41	和歌山	45.1%	41	山口	44.4%	41	大阪	37.8%	41	鳥取	43.6%	41	兵庫	39.1%
42	徳島	44.6%	42	和歌山	44.4%	42	徳島	37.5%	42	兵庫	42.1%	42	島根	39.0%
43	長崎	43.5%	43	京都	43.9%	43	沖縄	37.4%	43	大阪	41.9%	43	京都	38.9%
44	兵庫	43.0%	44	沖縄	43.9%	44	北海道	37.4%	44	和歌山	40.6%	44	和歌山	38.5%
45	北海道	42.8%	45	長崎	43.1%	45	和歌山	36.9%	45	北海道	37.7%	45	長崎	38.3%
46	山口	42.1%	46	大阪	42.0%	46	長崎	36.7%	46	長崎	37.5%	46	北海道	37.8%
47	大阪	41.7%	47	北海道	41.2%	47	山口	35.4%	47	山口	35.4%	47	山口	35.4%

* 対象年齢は、胃、肺、大腸、乳がんは40～69歳、子宮頸がんは20～69歳

* 受診間隔は、胃、肺、大腸がんは過去1年、乳、子宮頸がんは過去2年

(ただし、胃がんは2019(令和元)年より過去2年間の受診率)